

東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	重度・重複(3人)	教科等名	国語
年間授業時数		60	使用教室	2-3教室			使用教科書	気持ちの本(童話館出版)
曜日・校時 担当教員		木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	濱野千佳子	ST	岡田 雅人 鈴木幸枝	
		金曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	濱野千佳子	ST	岡田 雅人 小出 純子	
ね ら い	(1)	日常生活に身近な国語について理解を深める。						
	(2)	言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーションを高める。						
	(3)	言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーションを高める。文字の理解を深める。						
学期	単元名	指導月	指導時数	主な学習	ねらい	指導の工夫		
1 学 期	自己紹介	4	2	・お辞儀や発声など、自分なりの表現で自己紹介をする。	・自分のこととして意識できるようにする。	・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。		
	あいさつ、返事	4	4	・いろいろな場面のあいさつ、返事(声を出す、うなづく等)を学習する。	・現場実習に向けて、自分のこととして意識できるようにする。	・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。		
	図書室利用について	5	2	・図書室の利用の仕方を知る。	・図書室の利用について知る。	・図書室で興味のある本を楽しむようにする。		
	体育祭の振り返り	5	2	・体育祭を写真とともに振り返り、掲示物を作成する。	・体育祭の思い出を絵や写真で振り返ることができる。	・当日の写真やエピソードを活用する。		
	気持ちを伝える	6	4	・はい・いいえ、好き・嫌い、暑い・寒い、などを表現できるように学習する。	・自分の気持ちを言葉やカード、身振り手振りなどで表現できるようにする。	・教師の見本や、視聴覚教材を活用する。		
	七夕	7	5	・短冊に願いを書いたり、カードから選んだりする。	・気持ちや願いを文字やカードを使用して表せるようにする。	・写真、絵カード、具体物を使い、イメージをもちやすいようにする。		
2 学 期	さまざまな言葉	9	8	・周囲の物や人の名前、季節の言葉を、実物やマッチングを用いて学習する。	・名前や言葉を意識できるようにする。	・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。		
	移動教室の振り返り	10 11	10	・移動教室を写真とともに振り返り、掲示物を作成する。	・移動教室の思い出を絵や写真で振り返ることができる。	・当日の写真やエピソードを活用する。		
	年賀状	12	7	・文字やスタンプを用いて年賀状を書く。	・日本の文化や習慣を知る。	・書字具を持つ支援をする。		
3 学 期	書道	1	5	・筆と墨を用いて字や墨象を書く。	・日本の文化や習慣を知る。	・書字具を持つ支援をする。		
	文化祭の振り返り	2 3	11	・文化祭を写真とともに振り返り、掲示物を作成する。	・文化祭の思い出を絵や写真で振り返ることができる。	・当日の写真やエピソードを活用する。		

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A1(6人)	教科等名	国語
年間授業時数	64	使用教室	2-5教室	使用教科書		気持ちの本(童話館出版)	
曜日・校時 担当教員	水曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	宇田川良行	ST	須田賀容子 本庄緑	
	水曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	宇田川良行	ST	荒川美波	
ねらい	(1)	生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。					
	(2)	様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。					
	(3)	言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。					
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	書字練習(通年) 言葉と絵のマッチング (通年) 図書の利用 自己紹介	4	6	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前や物の名称を書く、選ぶ練習をする 図書室の利用方法を確認する 自分のことを相手に伝える 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前を書いたり、物の名前を見て理解したりすることができる。 図書室での過ごし方や本の借り方を確認する。 自己紹介の挨拶をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> なぞり書きや選択やマッチングをする活動を繰り返し行う。 実際に本を借りて貸出の流れを確認できるようにする。 伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。 	
	体育祭の目標 体育祭の振り返り	5	6	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭で頑張りたいことを表現する 写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭の活動に見通しを持ち、目標を決めることができる。 体育祭の思い出を振り返ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。 	
	様々な言葉	6	4	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物、動物の名前を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 物の名前を正しく理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。 	
	七夕の願い事 季節の言葉	7	6	<ul style="list-style-type: none"> 七夕の願い事を考えて短冊に書く 季節に関する言葉を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の願い事を短冊に書くことができる。 季節に関する言葉を知ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。 	
2 学期	夏休みの振り返り 文の構成	9	8	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの出来事を振り返る 正しい助詞を選んで文を完成させる 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。 助詞を正しく選択して文を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み帳を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。 助詞のカードを用いて文にあてはめながら考えることができるようにする。 	
	敬語	10	10	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の練習をする 「です」、「ます」をつけて話す 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝わるように自分なりに挨拶をすることができる。 「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。 	
	物語	11	2	<ul style="list-style-type: none"> 物語を聞いて内容を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 物語の内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい内容の物語を題材として扱う。 	
	年賀状	12	6	<ul style="list-style-type: none"> お世話になっている人に向けて年賀状を作る 	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状を作成することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。 	
3 学期	文化祭に向けて	1	4	<ul style="list-style-type: none"> 自分のセリフや動きを覚え、表現する 	<ul style="list-style-type: none"> 話の内容を理解することができる。 自分のセリフや動きを台本に沿って気持ちを込めて表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。 	
	書写	2	8	<ul style="list-style-type: none"> 硬筆で線や文字を丁寧に書く 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実態に合わせた太さや大きさでなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。 	
	一年間のまとめ	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見て一年間を振り返る 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、一年間の学習のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返れるよう工夫する。 写真や映像を用いて1年間の様々な活動を思い出せるようにする。 	

東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A2(8人)	教科等名	国語
年間授業時数	61	使用教室	2-7 教室			使用教科書	気持ちの本（童話館出版）
曜日・校時 担当教員	水曜日	4時間目（11：30～12：20）	MT	本庄 緑	ST		
	金曜日	6時間目（14：10～15：00）	MT	本庄 緑	ST		

- ねらい
- (1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。
 - (2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。
 - (3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。

学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて
1 学期	書字練習（通年） 図書の利用 自己紹介	4	6	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前を書く、選ぶ練習をする 図書室の利用方法を確認する 自分のことを相手に伝える 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 図書室での過ごし方や本の借り方を確認する。 自己紹介の挨拶をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 実際に本を借りて貸出の流れを確認できるようにする。 伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。
	体育祭の目標 体育祭の振り返り	5	5	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭で頑張りたいことを表現する 写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 体育祭の思い出を振り返ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。
	様々な言葉	6	4	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物、動物の名前を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 物の名前を正しく理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。
	七夕の願い事 季節の言葉	7	5	<ul style="list-style-type: none"> 七夕の願い事を考えて短冊に書く 季節に関する言葉を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の願い事を短冊に書くことができる。 季節に関する言葉を知ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。
2 学期	夏休みの振り返り 文の構成	9	8	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの出来事を振り返る 正しい助詞を選んで文を完成させる 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。 助詞を正しく選択して文を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み帳を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。 助詞のカードを用いて文にあてはめながら考えることができるようにする。
	敬語	10	8	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の練習をする 「です」、「ます」をつけて話す 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝わるように自分なりに挨拶をすることができる。 「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。
	物語	11	3	<ul style="list-style-type: none"> 物語を聞いて内容を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 物語の内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい内容の物語を題材として扱う。
	年賀状	12	5	<ul style="list-style-type: none"> お世話になっている人に向けて年賀状を作る 	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状を作成することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。
3 学期	文化祭に向けて	1	5	<ul style="list-style-type: none"> 自分のセリフや動きを覚え、表現する 	<ul style="list-style-type: none"> 話の内容を理解することができる。 自分のセリフや動きを台本に沿って気持ちを込めて表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。
	書写	2	8	<ul style="list-style-type: none"> 硬筆で線や文字を丁寧に書く 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実態に合わせた太さや大きさでなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。
	一年間のまとめ	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見て一年間を振り返る 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、一年間の学習のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返るよう工夫する。 写真や映像を用いて1年間の様々な活動を思い出せるようにする。

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A3(8人)	教科等名	国語
年間授業時数	61	使用教室	2-4教室			使用教科書	気持ちの本(童話館出版)
曜日・校時 担当教員	水曜日	3時間目(10:35~11:25)	MT	船田 麻里	ST		
	金曜日	6時間目(14:10~15:00)	MT	船田 麻里	ST		
ねらい	(1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。						
	(2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。						
	(3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	書字練習(通年) 図書の利用 自己紹介	4	6	・自分の名前を書く、選ぶ練習をする ・図書室の利用方法を確認する ・自分のことを相手に伝える	・自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 ・図書室での過ごし方や本の借り方を確認する。 ・自己紹介の挨拶をすることができる。	・なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 ・実際に本を借りて貸出の流れを確認できるようにする。 ・伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。	
	体育祭の目標 体育祭の振り返り	5	5	・体育祭で頑張りたいことを表現する ・写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる	・体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 ・体育祭の思い出を振り返ることができる。	・絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。	
	様々な言葉	6	4	・食べ物、動物の名前を知る	・物の名前を正しく理解することができる。	・実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。	
	七夕の願い事 季節の言葉	7	5	・七夕の願い事を考えて短冊に書く ・季節に関する言葉を知る	・自分の願い事を短冊に書くことができる。 ・季節に関する言葉を知ることができる。	・願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 ・写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。	
2 学期	夏休みの振り返り 文の構成	9	8	・夏休みの出来事を振り返る ・正しい助詞を選んで文を完成させる	・夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。 ・助詞を正しく選択して文を作ることができる。	・夏休み帳を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。 ・助詞のカードを用いて文にあてはめながら考えることができるようにする。	
	敬語	10	8	・挨拶の練習をする ・「です」、「ます」をつけて話す	・相手に伝わるように自分なりに挨拶をすることができる。 ・「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。	・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。	
	物語	11	3	・物語を聞いて内容を知る	・物語の内容を理解することができる。	・分かりやすい内容の物語を題材として扱う。	
	年賀状	12	5	・お世話になっている人に向けて年賀状を作る	・年賀状を作成することができる。	・なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。	
3 学期	文化祭に向けて	1	5	・自分のセリフや動きを覚え、表現する	・話の内容を理解することができる。 ・自分のセリフや動きを台本に沿って気持ちを込めて表現することができる。	・見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。	
	書写	2	8	・硬筆で線や文字を丁寧に書く	・丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。	・実態に合わせた太さや大きさをなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。	
	一年間のまとめ	3	4	・写真を見て一年間を振り返る	・自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、一年間の学習のまとめをする。	・ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返れるよう工夫する。 ・写真や映像を用いて一年間の様々な活動を思い出せるようにする。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A4(7人)	教科等名	国語
年間授業時数	62	使用教室	2-6教室			使用教科書	気持ちの本(童話館出版)
曜日・校時 担当教員	火曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	船田 麻里	ST		
	水曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	船田 麻里	ST		
ね ら い	(1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。						
	(2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。						
	(3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学 期	書字練習(通年) 図書の利用 自己紹介	4	6	・自分の名前を書く、選ぶ練習をする ・図書室の利用方法を確認する ・自分のことを相手に伝える	・自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 ・図書室での過ごし方や本の借り方を確認する。 ・自己紹介の挨拶をすることができる。	・なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 ・実際に本を借りて貸出の流れを確認できるようにする。 ・伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。	
	体育祭の目標 体育祭の振り返り	5	6	・体育祭で頑張りたいことを表現する ・写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる	・体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 ・体育祭の思い出を振り返ることができる。	・絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。	
	様々な言葉	6	4	・食べ物、動物の名前を知る	・物の名前を正しく理解することができる。	・実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。	
	七夕の願い事 季節の言葉	7	6	・七夕の願い事を考えて短冊に書く ・季節に関する言葉を知る	・自分の願い事を短冊に書くことができる。 ・季節に関する言葉を知ることができる。	・願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 ・写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。	
2 学 期	夏休みの振り返り 文の構成	9	8	・夏休みの出来事を振り返る ・正しい助詞を選んで文を完成させる	・夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。 ・助詞を正しく選択して文を作ることができる。	・夏休み帳を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。 ・助詞のカードを用いて文にあてはめながら考えることができるようにする。	
	敬語	10	9	・挨拶の練習をする ・「です」、「ます」をつけて話す	・相手に伝わるように自分なりに挨拶をすることができる。 ・「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。	・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。	
	物語	11	2	・物語を聞いて内容を知る	・物語の内容を理解することができる。	・分かりやすい内容の物語を題材として扱う。	
	年賀状	12	7	・お世話になっている人に向けて年賀状を作る	・年賀状を作成することができる。	・なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。	
3 学 期	文化祭に向けて	1	3	・自分のセリフや動きを覚え、表現する	・話の内容を理解することができる。 ・自分のセリフや動きを台本に沿って気持ちを込めて表現することができる。	・見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。	
	書写	2	6	・硬筆で線や文字を丁寧に書く	・丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。	・実態に合わせた太さや大きさをなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。	
	一年間のまとめ	3	5	・写真を見て一年間を振り返る	・自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、一年間の学習のまとめをする。	・ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返れるよう工夫する。 ・写真や映像を用いて一年間の様々な活動を思い出せるようにする。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	B1(6人)	教科等名	国語
年間授業時数	123.5	使用教室	2-1教室	使用教科書	最新国語資料集(明治図書)		
曜日・校時 担当教員	金曜日	5時間目(13:15~14:05)	MT	宇田川良行	ST		
	月~金	15:05~15:30	MT	林紀子 濱野千佳子	ST	熊坂哲兵 柴原那美	
ねらい	(1) 社会生活に必要な言語知識や技能を知る。						
	(2) 社会の様々な事象に対し、自分なりの意見を持ち、適切に相手に伝えることができる。						
	(3) 文章や相手の話を正しく理解し、行動することができる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	オリエンテーション 図書室オリエンテーション 自己紹介 漢字・言語(通年)	4	10	<ul style="list-style-type: none"> 国語の授業の流れを知る。 自己紹介をする。 図書室の利用の仕方を知る。 漢字・言語練習 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことを言葉で他者に伝える力を育成する。 図書室の利用法を知り、必要な本の探し方を知る。 基本的な漢字の読み書きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介の鑑を作り、自己紹介の内容や、適切な言葉遣いを伝える。 借り方・返し方・NDC分類・配架の仕方を伝える。 自己の習熟度に応じてプリント学習を行う。 	
	体育祭の感想文	5	12	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭の感想を作文で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報を整理し、内容を精選して作文にすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを使い、体育祭の中から書くことを絞るようにする。 作文メモを用意する。 	
	メモを取る 相手にわかる説明をする	6	12	<ul style="list-style-type: none"> 文章や話からメモを作る。 図形を言葉を使って表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報のみを取り出し、メモ化することができる。 その場にはないものを、言葉で説明する方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を箇条書きしたプリントを作る。 実際に言葉で説明する難しさを体験し、伝わる方法を考えられるようにする。 	
	日本の伝統行事(七夕) 文章を読む	7	8.5	<ul style="list-style-type: none"> 願い事を短冊に筆書きする。 新聞のコラムや短い文章を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆の使い方を知る。 文章を読み、内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 実態に応じた筆ペンを用意する。 読解できたかを図るため、質問をしたり要約をしたりする。 	
2 学期	移動教室	9	13	<ul style="list-style-type: none"> 移動教室についてテーマを決め調べる。 移動教室の調べ学習をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 移動教室先について調べたことをまとめることができる。 調べたことをわかりやすくまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれのテーマに沿った調べ方を提示する。 ワークシートを使い、わかりやすくまとめるようにする。 	
	移動教室 物語を読む	10	12.5	<ul style="list-style-type: none"> 移動教室の思い出をまとめる。 ストーリーのある物語を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 思い出をまとめることができる。 展開のある話を楽しみながら読み進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを使い、思い出を項目ごとにわかりやすくまとめられるようにする。 短編の物語を読み、感想を話し合えるようにする。 	
	POPコンテスト	11	12	<ul style="list-style-type: none"> 自分のお勧めする本や雑誌を要約し、興味が湧くように紹介するPOPを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> どんなことが書かれているのかをまとめる力をつける。 POPの読み手を意識してデザインなどを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 書店や図書館では、本を紹介するためにどのような工夫をしているかを知る。 生徒同士で意見を出し合うことで、アイデアが膨らむようにする。 	
	日本の伝統行事(年賀状) 調べ学習	12	10.5	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状を書く時のルールを知る。 目上の人へ年賀状を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 忌み語など使ってはいけない言葉や、年賀状にまつわるしきたりと理由を知り、適切な年賀状を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状がお礼と新年を寿ぐことに使われることを強調する。 言葉のもつ意味に注目できるようにする。 	
3 学期	日本の伝統行事(書初め) 調べ学習	1	10	<ul style="list-style-type: none"> 今年の抱負を漢字一文字で表す。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年の目標を一文字に集約することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートと辞書を使い、自分の気持ちに適合する文字を探せるようにする。 	
	日本の伝統行事(歌留多)	2	12.5	<ul style="list-style-type: none"> 短歌の歴史と形式を知る。 歌留多をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 短歌の歴史、形式を知る。 歌留多のルールを知り、楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 五音七音の形式になっているものを挙げ、リズムのよさに気づけるようにする。 上句と下句に分ち書きして提示する。 少ない枚数で楽しむ。 	
	一年間を振り返る	3	8.5	<ul style="list-style-type: none"> 一年間を振り返り、思い出を文章にする。 来年度の目標を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年間を振り返り、思い出を文章にすることができる。 来年度の目標を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体で文章の評価を行い、一年間を振り返る。 ワークシートを使い、来年度の目標を書き込めるようにする。 	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	B2(6人)	教科等名	国語
年間授業時数	119.5	使用教室	2-2教室		使用教科書	最新国語資料集(明治図書)	
曜日・校時 担当教員	木曜日	5時間目(13:15~14:05)	MT	宇田川良行	ST		
	月~金	15:05~15:30	MT	林紀子 濱野千佳子	ST	熊坂哲兵 柴原那美	
ねらい	(1) 社会生活に必要な言語知識や技能を知る。						
	(2) 社会の様々な事象に対し、自分なりの意見を持ち、適切に相手に伝えることができる。						
	(3) 文章や相手の話を正しく理解し、行動することができる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	オリエンテーション 図書室オリエンテーション 自己紹介 漢字・言語(通年)	4	8	<ul style="list-style-type: none"> 国語の授業の流れを知る。 自己紹介をする。 図書室の利用の仕方を知る。 漢字・言語練習 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことを言葉で他者に伝える力を育成する。 図書室の利用法を知り、必要な本の探し方を知る。 基本的な漢字の読み書きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介の鑑を作り、自己紹介の内容や、適切な言葉遣いを伝える。 借り方・返し方・NDC分類・配架の仕方を伝える。 自己の習熟度に応じてプリント学習を行う。 	
	体育祭の感想文	5	12	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭の感想を作文で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報を整理し、内容を精選して作文にすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを使い、体育祭の中から書くことを絞り込めるようにする。 作文メモを用意する。 	
	メモを取る 相手にわかる説明をする	6	12	<ul style="list-style-type: none"> 文章や話からメモを作る。 図形を言葉を使って表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報のみを取り出し、メモ化することができる。 その場にはないものを、言葉で説明する方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を箇条書きしたプリントを作る。 実際に言葉で説明する難しさを体験し、伝わる方法を考えられるようにする。 	
	日本の伝統行事(七夕) 文章を読む	7	9.5	<ul style="list-style-type: none"> 願い事を短冊に筆書きする。 新聞のコラムや短い文章を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆の使い方を知る。 文章を読み、内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 実態に応じた筆ペンを用意する。 読解できたかを図るため、質問をしたり要約をしたりする。 	
2 学期	移動教室	9	13	<ul style="list-style-type: none"> 移動教室についてテーマを決め調べる。 移動教室の調べ学習をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 移動教室先について調べたことをまとめることができる。 調べたことをわかりやすくまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれのテーマに沿った調べ方を提示する。 ワークシートを使い、わかりやすくまとめられるようにする。 	
	移動教室 物語を読む	10	13.5	<ul style="list-style-type: none"> 移動教室の思い出をまとめる。 ストーリーのある物語を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> 思い出をまとめることができる。 展開のある話を楽しみながら読み進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを使い、思い出を項目ごとにわかりやすくまとめられるようにする。 短編の物語を読み、感想を話し合えるようにする。 	
	POPコンテスト	11	11	<ul style="list-style-type: none"> 自分のお勧めする本や雑誌を要約し、興味が湧くように紹介するPOPを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> どんなことが書かれているのかをまとめる力をつける。 POPの読み手を意識してデザインなどを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 書店や図書館では、本を紹介するためにどのような工夫をしているかを知る。 生徒同士で意見を出し合うことで、アイデアが膨らむようにする。 	
	日本の伝統行事(年賀状) 調べ学習	12	11.5	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状を書く時のルールを知る。 目上の人へ年賀状を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 忌み語など使ってはいけない言葉や、年賀状にまつわるしきたりと理由を知り、適切な年賀状を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状がお礼と新年を寿ぐことに使われることを強調する。 言葉のもつ意味に注目できるようにする。 	
3 学期	日本の伝統行事(書初め) 調べ学習	1	9	<ul style="list-style-type: none"> 今年の抱負を漢字一文字で表す。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年の目標を一文字に集約することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートと辞書を使い、自分の気持ちに適合する文字を探せるようにする。 	
	日本の伝統行事(歌留多)	2	11.5	<ul style="list-style-type: none"> 短歌の歴史と形式を知る。 歌留多をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 短歌の歴史、形式を知る。 歌留多のルールを知り、楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 五音七音の形式になっているものを挙げ、リズムのよさに気づけるようにする。 上句と下句に分ち書きして提示する。 少ない枚数で楽しむ。 	
	一年間を振り返る	3	8.5	<ul style="list-style-type: none"> 一年間を振り返り、思い出を文章にする。 来年度の目標を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年間を振り返り、思い出を文章にすることができる。 来年度の目標を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体で文章の評価を行い、一年間を振り返る。 ワークシートを使い、来年度の目標を書き込めるようにする。 	